



間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 高橋 正
事務局／〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8 (株)広島銀行内 TEL082-242-1166 FAX082-242-1318
発行責任者／吉岡文朗



((写真提供…呉市役所 観光振興課) 大河ドラマ「平清盛」広島県推進協議会)

『平清盛公日招像』

音戸の瀬戸開削工事を指揮した平清盛公が、沈む太陽を招き返して、難事業を完成させたという古来の伝説に基づいて建立した像で、呉市の音戸の瀬戸公園高台の、高鳥台にあります。

ひろしま清盛

〈目次〉

年頭の御挨拶 …………… 2～3	局間連・業種別部会・県間連・単位会の動き … 9～11
県間連会長からの年賀状 …………… 4	「税を考える週間」行事 …………… 12～14
納税表彰 …………… 5	事務局の紹介 広島国税局からのお知らせ … 15
中学生の税に関する租税作品 …………… 6～7	会員を訪ねて …………… 16
全間連第38回通常総会（函館大会） …………… 8	

消費税 活かすみんなの間税会



年頭所感

謹んで新年のお慶びを申し上げます



広島国税局間税会連合会会長

たかはし
高橋

しょう
正

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、健やかで清々しい新春をお迎えになられたことと、衷心よりお慶び申し上げます。

平素は広島国税局間税会連合会の運営に対して、格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、国税ご当局様には、多大なるご指導、ご鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、さまざまな出来事がございました。

3月11日の東日本大震災は、東北地方をはじめ、日本全土にわたり大きな傷跡を残したことはもとより、原子力発電所の災害により、その復興に出口が見えない状況が現在も続いております。そうした中、サッカーワールドカップでの「なでしこジャパン」日本代表選手の活躍は、沈滞する国民に大きな感動を与えたことは、日本国民にとっても、スポーツ界にとっても誠に明るい話題であったと思います。苦悩する被災地でお互いが協力しあい、日本あるいは世界各地からさまざまな形で行うその支援は、「今年の漢字」の[絆]に代表されていると思います。

また、政治の世界では、野田内閣が誕生し、野田内閣が掲げた消費税率引上げについては、税制大綱において、社会保障・税一体改

革成案の「2010年代半ばまでに10%まで引上げ、社会保障の安定財源とする」方針を受け、今後具体化に向けた議論を加速する旨示されました。みなさまもご存知の通り、消費税は税収の約2割を占める重要な財源となっています。少子高齢化に伴う社会保障財源確保、財政基盤の強化のためにも消費税率の引き上げについての議論は、避けては通ることはできず、消費税を理解し、支持する団体としての私ども間税会の役割は、益々重要となっていくものと考えます。

間税会の活動を活性化していくためには、基盤となる会員の増強を進めて行く必要があることは言うまでもありませんが、昨今の厳しい状況の中、会員数の増加は非常に難しくなっているのが現状です。ただ、昨年も新たに女性部の設立が2件ありました。また本年度中にも新たに女性部、青年部設立の動きがあると聞いております。こうした明るい材料が、今後の間税会の活性化に大きく寄与していくものと大いに期待しております。

皆様方におかれましては、これまで同様、会員の増強、間税会活動の活性化に向け、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

また、国税ご当局様にはこれまで同様、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年頭に当たっての私の挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶



謹んで新年のご挨拶を申し上げます



広島国税局長

かわかみ なおたか
川上 尚貴

平成24年の年頭にあたり広島国税局間税会連合会の皆様にご挨拶を申し上げます。

会員の皆様方には、平素から税務行政に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

間税会におかれましては、消費税をはじめとする間接税に関する唯一の団体として創設され、税知識の普及と納税道義の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組んでこられました。

近年では、「税の標語」の募集や、小学校、中学校での租税教室への講師派遣、「世界の消費税」の資料を盛り込んだクリアファイルを活用した租税教育活動に力を入れておられます。さらに、**e-Tax**の利用促進を重点事業の一つとして、積極的な活動を展開してこられ、そうしたご協力により**e-Tax**の利用率の大幅な向上が図られております。

これらの充実した活動は、役員並びに会員の皆様方のご尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

さて、最近の内外経済、我が国の財政に目を転じますと、厳しい状況が続いております。税務行政を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や経済のグローバル化、IT化などにより大きく変化しており、足元では、この度の東日

本大震災への対応が求められております。

また、社会保障と税の一体改革が大きな課題となっている中、消費税のあり方について議論が進みつつあります。

このような中で、私どもが、国民、納税者の負託に応えていくためには、「適正かつ公平な課税及び徴収の実現」がいよいよ求められており、納税義務を果たすに当たり援助が必要な納税者に対して親切なサービスを尽くす一方で、一部の悪質な納税者には毅然とした対応を行っていく必要があるものと考えております。

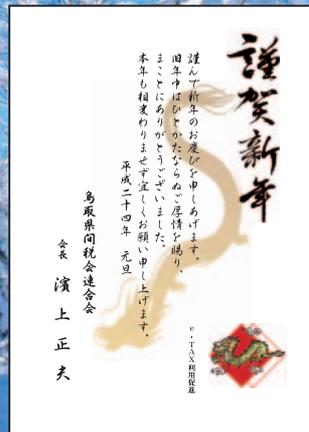
国税の職場に与えられた人的・物的資源をより効率的・効果的に活用するため、メリハリのある税務行政を一層推進し、納税環境の整備と厳正・公正な調査・徴収を行う中で、各種の施策に取り組んでいるところです。

しかしながら、納税環境の整備一つを取りましても、私どもの力だけではおのずと限界があり、引き続き、税務行政のよき理解者として、間税会の皆様のお力添えが必要不可欠であると考えております。

私どもといたしましては、間税会の活動が、一層充実したものとなりますよう、引き続き皆様方との連携・強調を図ってまいりたいと考えておりますので、今後、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、間税会の更なるご発展と会員の皆様方のご繁栄につながるよい年でありますように、心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

県間連会長からの年賀状



全間連 平成23年度「税の標語」最優秀作品

「深めよう 税への理解と 正しい知識」

鳥取県間税会連合会

鳥取間税会

倉吉間税会

米子間税会

納税表彰おめでとうございます。

平成23年度国税庁長官表彰式が平成23年10月26日に三田共用会議所で、また、広島国税局長納税表彰式が平成23年10月31日にホテルセンチュリー21広島で挙行されました。

間税会関係者では、財務大臣表彰を浮田佐平氏（津山間税会）、国税庁長官表彰を水野湛一氏（呉間税会）が受賞されました。また、広島国税局長表彰を濱上正夫氏（鳥取間税会）、蔵田和樹氏（広島東間税会）、山手重三氏（東広島間税会）の各氏が受賞されました。

この他、各税務署においても税務署署長表彰が行われ、21名の方が受賞されました。

財務大臣表彰



浮田 佐平 氏
津山間税会顧問

国税庁長官表彰



水野 湛一 氏
局間連 常任理事
広島県連 副会長
呉間税会 会長

国税局長表彰



濱上 正夫 氏
全間連 理事
局間連 副会長
鳥取県連 会長
鳥取間税会理事



蔵田 和樹 氏
局間連 副会長
広島県連 副会長
広島東間税会 会長



山手 重三 氏
東広島間税会 会長

税務署長表彰

田中 岳子氏 (広島西間税会)	日野原 貢氏 (庄原間税会)	安井 一夫氏 (柳井間税会)
勝矢珠容子氏 (広島西間税会)	森末 英男氏 (岡山東間税会)	小澤 譲氏 (倉吉間税会)
原田 京子氏 (廿日市間税会)	秋山 伸氏 (倉敷間税会)	堀内 定氏 (松江間税会)
宗森 勝則氏 (海田間税会)	難波 繁男氏 (玉島間税会)	藤田 教造氏 (浜田間税会)
真木 徳美氏 (広島北間税会)	亀井 成光氏 (津山間税会)	山田 實氏 (益田間税会)
蔵田 憲氏 (東広島間税会)	西 右介氏 (高梁間税会)	藤井 尋文氏 (益田間税会)
栗本 清秀氏 (三次間税会)	長尾 和彦氏 (久世間税会)	齋藤 秀春氏 (隠岐島間税会)



中学生の税に関する作品



平成23年中国納税貯蓄組合連合会が募集した「中学生による租税作品（作文・習字）」に対して作文16,748編、習字32,550点の応募がありました。

その中から選ばれた優秀作品については、国税庁長官賞をはじめ数々の賞が授与されました。

間税会関係では、平成15年に創設された広島国税局間税会連合会会長賞に安芸高田市立吉田中学校2年生の松原綾華さんの作文と、光井中学校の1年生の山田愛葉さんの習字が選ばれました。受賞おめでとうございます。

◆作文◆

広島国税局間税会連合会会長賞

～税金がくれた希望～

安芸高田市立吉田中学校2年 松原 綾華

私の住んでいる町にある市役所の中には図書館がある。その図書館では、本を借りるだけでなく、勉強スペースがあったり図書カードさえあればパソコンやテレビなどの利用が無料でできる。しかし、無料で利用できるという便利さの裏には町の人たちのお金、「税金」が使われているようだ。

私が「税金」について詳しく学んだのは、小学校6年生のときだ。私はそれまで、「税金」というものがあるのは知っていたが、どんなもので何に使われているかなど詳しいことは知らなかった。そもそも、何で「税金」というものがある必要なのかが分からなかった。だって、税金を払うお金の分負担がかかるだけではないか、そう思っていた。しかし、税金は私達にとってとても大切だと分かった。

まず、税金がなかったら私達の生活はどう変化するだろう。私達の身近なことで考えてみよう。学校で食べている給食。給食費を払っていても、それは給食をつくるためには足りない。私達の払っている給食費だけでは材料が出るだけで、誰も調理してくれないことになる。そこで、普段は国や市町村が調理施設の設備の管理費や調理員さんの給料などを税金でまかなっている。

しかし、税金がなければ一人一人の給食費の負担がさらに増えてしまうか、あるいは給食自体ができなくなるかもしれない。

それでは、次は私達が勉強することについて考えよう。私達が勉強するためにはたくさんのお金が使われている。公立学校の場合、小学生は一人あたり約83万円、中学生は約95万円、高校生は約93万円の負担を国や県や市町村がしている。さらに、小学校入学から高校卒業までには一人あたり約1,062万円もの税金が使われている。しかし、税金がなければ学校に通い勉強することができなくなってしまいうだろう。

では、冒頭の図書館についての話に戻ろう。最初説明したように、パソコンやテレビの利用が無料でできるのは税金が使われているからだろう。このように、生活よりよくするために税金を使っているようだ。しかし、税金の使われ方はそれだけだろうか。いいや、それだけではないだろう。私達の健康や生活を守るため、教育などのため、安全を守るためなど探せばたくさん使われ方があるだろう。

このように、「税金」とは私達の生活に欠かせないものだと私は思う。たった一人のお金だけではできないことも、一人一人の

少しのお金を出し合うことでみんなのために使われている。

私は、この「税金」があるから学校で勉強したり、快適で安全な生活を送ったりしてい

る。顔も名前も性別も知らない人たちが私にくれたすてきな贈りもの。私はその贈りものをもらった分、一生懸命学んでいきたい。

◆習字◆

広島国税局間税会連合会会長賞

～郷土を創る税～

光井中学校1年 山田 愛葉



全国間税会総連合会が募集した平成23年度「税の標語」には、全国から148,815点の応募がありました。広島局間連からは2,190点の応募があり、広島東間税会の河野安孝

さんの作品が佳作に選ばれたほか4名の方が入選作品に選ばれました。おめでとうございます。

平成23年度「税の標語」入選作品（広島局間連分）



【全間連】

佳作（広島東間税会）

考えよう 日本の未来と 消費税

崇徳学園 河野 安孝

入選（広島東間税会）

消費税 あなたの未来に 笑顔増え

安田学園 沖 朋花

入選（広島東間税会）

考えよう 日本の未来と 消費税

崇徳学園（中学）田妻 敦久

入選（広島西間税会）

消費税 明るい未来の 第一歩

渡邊 弘子

入選（吉田間税会）

税金戦隊 未来 守るンジャー

美土里小学校 岩本 一貴

全間連第38回通常総会【函館大会】が開催

全国間税会総連合会第38回通常総会が、昨年9月26日(月)、函館市のホテル函館ロイヤルで



開催されました。北海道間税会連合会の担当で、広島局間連からは26名が出席しました。

函館市の地名の由来は、室町時代の享徳3年(1454年)、津軽の豪族 河野正通が宇須岸(ウスケシ:アイヌ語で湾の端の意)と呼ばれていた漁村に館を築き、この館が箱に似ていることから「箱館」と呼ばれることになったものです。

明治2年(1869年)、蝦夷が北海道となり、箱館も函館と改められ今日に至っているものです。

総会では、平成22年度の事業報告・決算報告、平成23年度事業計画案・収支予算案が、いずれも満場一致で原案通り承認可決されました。

総会終了後、功労者表彰が行われ(7間税会)、広島局間連から東広島間税会が表彰されました。



また、総会に先立ち、同じくホテル函館ロ

イヤルにおいて、第33回青年部通常総会、第30回女性部通常総会が開催され、それぞれ平成23年度事業計画案・収支予算案が承認されました。



総会に合わせて、元旭山動物園 園長の小管正夫氏による記念講演が行われました。演題「旭山動物園の軌跡」と題した講演会は、非常に興味を覚える講演内容でした。

総会後の懇親会アトラクションでは、民謡江差追分、松前神楽をはじめ、函館いか踊り等、特にいか踊りは、会場が一つになり大いに盛り上がりました。



広島局間連から出席した役員、会員は、通常総会、青年部総会、女性部総会を通じ、他の間税会の方々と情報交換することができ、大変有意義な活動となりました。

今回は北陸間税会連合会が担当となり、福井で開催される予定です、皆様の参加をお待ちしています。



新世代
Mazda
デミオ誕生



走る楽しさまで考えた

30.0km/L

※1 低燃費 10-15モード燃費 (国土交通省審査) 13-SKYACTIV

25.0km/L

※1 低燃費 JC08モード燃費 (国土交通省審査) 13-SKYACTIV

Photo:13-SKYACTIV/ メーカーセットオプション/SKYACTIV/パッケージ1、SKYACTIV/パッケージ2 ショップオプション:フォグランプ装着車 Body Color:アクアティックブルーマイカ Seat Color:ブラック

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。なお、JC08モード走行は10-15モード走行に比べ、より実際の走行に近くなるように新たに設けられた試験方法で、一般的に燃料消費率はやや低い値になります。

平成22年度燃費基準+25%達成 (13-SKYACTIV)

www.mazda.co.jp

局間連・業種別部会・県間連・単位会の動き

昨年9月から12月にかけて、局間連、同業種別部会及び県間連において会議等が開催され、さまざまな協議がなされましたのでご紹介します。

局間連

●局間連正副会長会議

平成23年11月4日(金)、ひろしまハイビル21において正副会長会議が開催されました。

広島国税局から金田消費税課長のご臨席をいただきました。

上期の事業活動及び決算報告の後、会員増強に向けた今後の活動について協議されました。

具体的な会員増強策としては、「税の週間」に合わせた会員増強期間（11月11日～12月10日）を設定し、各単位会においては4月1日の会員数の5%増を目標に活動をお願いしているところです。

●委員長会議

平成23年10月17日(月)、ひろしまハイビル21において委員長会議が開催されました。

広島国税局から作野係長ご臨席のもと、11月開催の正副会長会議の議案である、組織増強と局間連からの提案事項等協議されました。



ファースト・コール・バンク

真っ先にご相談いただける銀行を目指します。

地域の皆さまに愛され、信頼される銀行になるため全役職員が一丸となって努力を続けてまいります。これからも〈ひろぎん〉をよろしくお願い申し上げます。

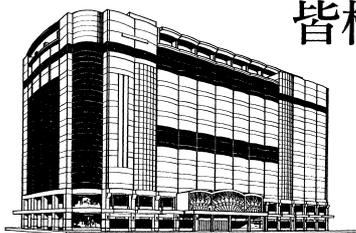
〈ひろぎん〉ホームページ <http://www.hirogin.co.jp/>



©HIROSHIMA BANK
〈ひろぎん〉イメージキャラクター「ひろくん」

広島銀行

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、Fukuya。



福屋広島駅前店

Fukuya



福屋八丁堀本店

業種別部会

揮発油部会

●山口税務懇話会

平成23年12月7日(水)出光興産(株)徳山製油所において、第4回山口税務懇話会が開催されました。

広島国税局から金田消費税課長をはじめ、徳山税務署、宇部税務署、厚狭税務署からご臨席をいただきました。

また、国税局の青木主査を講師にお迎えし、「揮発油税等に関する状況について」と題した研修会が行われました。

●芸防税務懇話会

平成23年10月4日(火)JX日鉱日石エネルギー(株)麻里布製油所において、第48回芸防税務懇話会が開催されました。

広島国税局から金田消費税課長をはじめ、廿日市税務署、岩国税務署からご臨席をいただきました。

会議終了後、製油所見学を実施しました。

●水島税務懇話会

平成23年9月21日(水)倉敷シーサイドホテルにおいて、第102回水島税務懇話会が開催されました。

広島国税局から金田消費税課長をはじめ、倉敷税務署、児島税務署、玉島税務署からご臨席をいただきました。

また、国税局の青木主査を講師にお迎えし、「揮発油税について」と題した研修会が行われました。

石油ガス部会

平成23年11月8日(火)ホテルグランピア広島において、広島国税局から高村課税第二部長、金田消費税課長をお迎えし石油ガス部会が開催されました。

当日は、高村部長による「脱税は割に合わない(査察の概要)」と題した講演会を開催しました。

県間連

●広島県間税会連合会 第3回青年部大会

平成23年10月14日(金)、ひろしま国際ホテルにおいて広島県間税会連合会第3回青年部大会を開催しました。

当日は、広島国税局の高村課税第二部長ほか各税務署ならびに関係団体から9名の来賓をお迎えしました。この度は、県外からも2名の青年部長がオブザーバーとして参加され



総勢105名が出席しました。

活動報告会です。まず、各青年部長より租税教育等の報告があり、最後に安田県間連青年部長の全県間連大会の報告と総括で締めくくりました。

記念講演では、講師に湯崎広島県知事をお迎えし、「ひろしま産業新成長ビジョン」～イノベーション立県を実現します～と題し、本県産業の進むべき方向性や道筋を示す基本指針についての講演をいただきました。

その後の懇親会では、随所で青年部ならではの自由闊達な意見交換が行われ大いに盛り上がりました。



太陽光発電も  プロパンダ!!

太陽とガスの新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 www.hiroshima-gasp.co.jp

広島ガスプロパングループ
キャラクター プロパンダ
©Hiroshima Gas Propane Group

●岡山県間税会連合会組織強化検討会について

平成23年8月26日(金)、えきまえミヨシノにおきまして、岡山県間税会連合会組織強化検討会を開催しました。

来賓・オブザーバーとして、広島国税局消費税課をはじめ岡山県下税務署から担当官ご臨席のもと、岡山県下単位会の会長・女性部長・青年部長・事務局が出席し、「会員増強」に的を絞って意見交換を行いました。

単位会の動き

【税に関する学習討論会の開催：松江間税会】

平成23年12月9日(金)、松江税務署協力のもと、松江間税会主催により、松江市の開星中学校において生徒による税に関する討論会を開催いたしました。



地元テレビ局や新聞社等のメディアが取材する中、同校の3年生が「税について考えてみよう」をテーマに東日本大震災の復興財源や消費税増税について意見を戦わせ、全校生徒150人が傍聴しました。討論会は、1名を司会とし3人ずつが賛成、反対の立場に分かれ、税に関する新聞記事などをスライドで映しながらか議論しました。

賛成派は、多額の国債残高を抱える国の台所事情の厳しさを踏まえ、消費税率のアップ、税収増による財政安定化を最優先すべきと主張。一方、反対派は、低所得者ほど税の負担感が重くなる消費税の逆進性を指摘し、消費の冷え込みを招く恐れがあると力説しました。

終了後、傍聴した全校生徒の意見では、税率アップを支持、容認する声が多数を占めま

税務当局から先進的な間税会の状況等を交え御指導いただき活発な意見交換を行いました。



各単位会が地域に応じて知恵を出し合い、他の税務団体との協力体制を取りながら会員増強に努めていくこととなりました。

した。どの生徒も真剣に賛成派、反対派それぞれの意見に耳を傾けていました。将来を担う彼らにとって非常に良い経験になったと思います。今後もこのような税教育に携われる活動を続けていきたいと思っています。

【租税教室の開催】

同日、学習討論会の前に3年生を対象に当会の大谷会長を講師とした租税教室を開催しました。スライドを使い、途中でクイズなども織り交ぜながら、分かりやすく税について学ぶことができました。

【女性部設立：益田間税会】

平成23年9月7日(水)益田間税会の女性部設立総会が、益田市幸町三好家において盛大に開催されました。



当日は、広島国税局金田消費税課長、益田税務署池田署長ほか多数のご来賓をお迎えし、まず発起人代表の牛尾ちえのより設立の経過報告があり、その後の議案審議も満場一致で可決され、無事、益田間税会女性部が誕生しました。

ヒロシマパーキング

24時間営業 年中無休 RV入庫可

パルコ・福屋・天満屋・三越・ヤマダ電機まで徒歩5分!!
各デパートとも2,100円以上のお買物で当駐車場の割引券をもらえます!! 流川・薬研堀もすぐ近くです!!

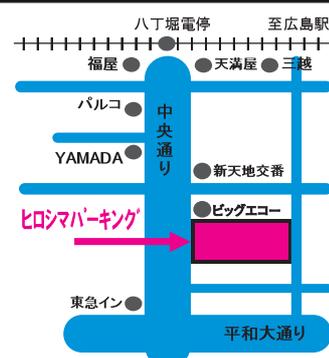
TEL 082-247-1144

<http://hiropa.co.jp/>

広島市中区三川町1-18

モバイルサイト

モバイルサイトへはこちらのQRコードをご利用ください。



「税を考える週間」行事に参加

昨年の11月11日から17日までの間、「税を考える週間」行事の一環として、私たちの生活に欠かせない税についてより深く考えていただくため、各地で色々な催しが開催されました。

間税会においても、国税局・税務署及び他の関係民間団体等と協力して、税務研修会や講演会などを開催しましたのでご紹介します。

広島局連・県連青年部

青年部は、平成23年11月11日、広島駅前南口噴水広錫付近において、「税を考える週間」の横断幕を掲げるとともに、該当キャンペーンを行いました。クリアファイル、リーフレット、広報用ポケットティッシュ等各1,000セットを配布しました。



広島東間税会

女性部は、平成23年11月11日、中区八丁堀天満屋交差点において、平成23年度「税の標語」最優秀作品を記したPR看板を設置し、除幕式を行いました。



その後、パルコ前から木通りをパレードし、本通り入口で、イータ君と共に街頭キャンペーンを行い、クリアファイル、リーフレット、広報用ポケットティッシュ等900セットを配布しました。

広島西間税会

平成23年11月14日、アルパーク東棟・時計広錫において租税教室の一環として「あきくんとみじちゃんのくらしと税金」と題して紙芝居を行いました。



広島南間税会

税務団体連絡協議会との共催で、「税に関する標語、川柳、習字、作文」等を募集し、入選作品を大型スーパー店に展示して税のPRを行い、クリアファイル、e-Taxの普及促進のチラシ等を来店客に配布しました。



呉間税会

税を考える週間が11月11日より始まったのを受け、去る、11月12日(土)に、呉駅・そごう呉店周辺において、呉市民に対し、街頭広報活動を行いました。当日は、呉税務署より河野署長外12名の署員のご協力を頂き、呉間税会会員14名を含め総計28名の参加者で、世界の消費税刷り込みクリアファイル・e-Tax勸奨チラシ・税を考え



る週間周知ティッシュを1セットとして、市民1000名に配布した。「消費税いかすみんなの間税会」と書いた幟や、税を考える週間がスタートしたことが書かれた横断幕の掲示、電子納税をPRするキャラクターのイータ君の着ぐるみも登場して、会場も大いに盛り上がりました。マスコミの取材もあり、翌日の中国新聞には、写真入りの紹介記事も掲載され、例年通り充実した実りの多い広報活動となりました。

東広島間税会

11月23日(水)、(社)東広島法人会が主催し、当会が共催している「第8回税に関する絵はがきコンクール」の作品展示会場(市内商業施設)において、両会の女性部会員が共同で、全間連作成の「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイルや国税庁作成の「暮らしの税情報」他の税に関する資料を来場者に配付するなど、税知識の普及活動に取組みました。



福山間税会

11月12日(土)福山法人会主催のハロータックスフェスタに協賛して、間税関連チラシの配布を行いました。その後、同フェスタで展示された小学生の税に関する絵はがきコンクール出展作品(3校分)を広島銀行福山営業本部にてロビー展示しました。(11月21日~30日)



庄原間税会

平成23年11月11日(金)ジョイフルにてポケットティッシュの配布を行いました。参加企業2社、7名が約300名の買物客に配布しPRしました。2階では「税に関する作文、習字」の入賞者の展示もあり、連動して広報活動ができたように思えました。



又、翌日12日(土)は「税に関する作文、習字発表会」の表彰に参加致しました。

山口間税会

小学生の租税教育の一環として、「税に関する絵はがきコンクール」を実施しました。20校から398点の応募があり同コンクールを盛会に行うことができました。優秀作品にはそれぞれの賞が贈られ、フジグラン山口にて展示されました。



徳山間税会

11月7日に広島国税局課税第二部次長の近藤辰雄氏を招いて、ホテルサンルート徳山にて「税の講演会」を開催しました。徳山周南法人会。中国税理士会徳山支部・周南地区納税貯蓄組合連合会の共催で58名の参加をいただきました。

演題を「税務調査あれこれ」で、怖い事務所に調査に入った時の体験など貴重な話をさせていただきました。

また、中学生の税に関する作文。習字の優秀作品で、作文を周南市立秋月中学校1年 橋田良子さん・習字を周南市立菊川中学校2年 井上將志さんを徳山間税会会長賞で表彰しました。



防府間税会

平成23年11月13日(日)、防府市近隣6市町村による「じばさんフェア」が、防府デザインプラザ周辺の広場にて開催されました。

防府間税会も防府税務署管轄関連団体の一員として消費税納税及びe-Tax推進のチラシ1,500枚及び花の種1,500袋を配布し、市民の納税意識の向上に貢献致しました。



厚狭間税会

「税を考える週間」に税金クイズを実施しました。

法人会女性部との共催で、平成23年10月30日に山陽小野田市・市民祭りにて税金クイズを実施、引き続き平成23年11月13日に厚狭駅前の厚狭秋祭りでも税金クイズを実施しました。計2回税金クイズを実施しました。子供も大人も問題を面白がって解いてくれました。

税に対する関心を高める一助にはなったと思います。



柳井間税会

本年度は新しい試みとして、地元2小学校様(5~6年生)にて柳井商店街連合会が主催している『ちびっこ屋台』事業に、協賛させて頂きました。事前に、小学校の授業(5~6時間)にも組み入れて頂いており、仕入~販売に関わる流れの中で消費税をしっかりとレクチャーして参りました。地元お祭り当日での屋台販売において消費税をより現実のものとして実感して貰えたと思います。



岡山東間税会

・税についての作文・習字等の作品募集及び表彰管内の小学生から「税に関する習字」を募集しました。

優秀作品は、平成23年11月9日~14日までの

間、天満屋岡山店 地下のアートスペースに展示され、間税会会長賞の授与式は岡山市立竜之口小学校で行いました。

平成23年11月11日、天満屋アリス広場前において、岡山東税務署、岡山県備前県民局、岡山東間税会役員・女性部・青年部が、街頭PR活動と広報車出発式を行いました。

街頭PRでは、e-Taxのマスコット「イータ君」をはじめ、岡山県のマスコット「ももっち」「うらっち」も参加、総勢約50名で税に関するリーフレットや広報用テッシュ等600セット配布しました。

また、広報車(環境にやさしいLPG車に消費税期間内納付の看板を取付)で11月11日から17日の期間中、「イータックス音頭」を流しながら管内を巡回しました。



岡山西間税会

平成23年11月11日から17日まで、広報車を準備し岡山西税務署管内を巡回し広報活動を展開しました。

また、岡山駅西口前にてポケットティッシュを配布し、通行の皆様の間税会をPRしました。



西大寺間税会

管内の小学生から「税に関する習字」を募集しました。応募総数1,074点あり、優秀作品は、平成23年11月17日から12月16日までの間、管内地区内4ヶ所で開催し、会長賞を授与しました。



瀬戸間税会

平成23年11月14日、「税を考える週間」の協賛行事として「身近な相続税・事業承継について」と題した税務研修会を、瀬戸法人会との共催により備前瀬戸商工会館にて開催しました。

当日の講師に岡山東税務署の元木沢至審理専門官を招き、相続税や贈与税、相続時精算課税などのについての説明を受けました。



津山間税会

「税を考える週間」に合わせ、第18回タックス・ウォークラリーが平成23年11月12日に開催されました。家族連れや大学生グループ9チーム、68人が参加し、アルネ東広場を発着点に税金に関するクイズを解きながら中心商店街を巡りました。



当会も参加者にクリアファイルを配るなどして、津山間税回の普及・PRを行いました。

玉島間税会

11月13日(日)昨年に引き続き倉敷市玉島支所駐車場を会場に玉島商工会議所主催のイベント“玉島ふるさとふれあい物産展”(玉島地区の企業と製品の紹介展示販売)に参加しました。



当日は玉島税務署・玉島税務協力会・(社)玉島法人会・玉島青色申告会と連携し、志水税務署長ほか幹部の皆様や各会の役員・会員の皆様、並びにe-Taxのキャラクターであるイータ君の応援を得て、税に関する資料やクリアファイルの配布並びに税金クイズ、パソコンを利用したのe-Taxの説明や操作方法について活動しました。

当日は早朝から多数の来場者で賑わい、用意していた参加者への景品も早くなくなり会場は大盛況のうちに終了しました。今後も一層の広報PR・周知活動に努めていきたいと思ひます。

玉野間税会

玉野間税会は、今年度も玉野内の各中学校の3年生の生徒さんを対象に世界の消費税をプリントしたクリアファイルを配布しました。また、合わせて募った作文等の優秀作品に対し玉野間税会会長賞状を贈りました。



出雲間税会

平成23年11月14日、市内の大型店において、大島間税会会長、福間法人会会長ほか両会役員と税務署職員で「税ってなんだ?」の漫画本やエコバッグを来店客に配布し、「税を考える週間」とe-Tax(国税の電子申告・納税)などを周知する啓発活動を行いました。



石見大田間税会

毎年恒例の「税金クイズ」の実施並びに地元中学校3年生に対して租税教室を行ないました。また、本年度は「税の標語」の募集を実施し、75点応募をいただき、その中から最優秀作品を表彰しました。



浜田間税会

平成23年11月15日、一日税務署長の任命式があり、管内の女子高校生が任命されました。その後、大型商業施設2会場で友誼団体との共催で、税に対する啓発パンフレットなどの配布活動を実施しました。



益田間税会

平成23年11月12日、市民学習センターにおいて税に対する「絵はがき」コンクールの表彰式に参加しました。優秀作品には会長賞を授与し、その後、受賞した小学生やその家族参加の税金クイズを実施しました。



隠岐島間税会

平成23年11月17日、昨年に引き続き西郷税務署長山村博文氏を講師にお迎えし、演題「日本の財政と税務署の仕事」の講演会を開催しました。

当日は、会員28名が参加し、熱心に聴講していました。



広告掲載先募集!

広報委員会では、「間税だより」編集にあたり、年間広告掲載の契約先を募集しています。局間連の運営経費の一助とするため、各県連会長様及び会員様、是非ご協力のほど御願ひ致します。

1	年3回掲載(5月号・9月号・1月号)	広告料
2	年2回掲載(5月号・1月号)	A4紙面の1/5段 20,000円
3	年1回掲載(9月号)	

ご希望の方は下記へご連絡して下さい

広島国税局間税会連合会事務局 TEL 082-242-1166

事務局の紹介

岡山県間税会連合会（会長 浅野益弘）は、岡山県下13の単位会の正副会長を役員とし、事務局は(社)岡山県エルピーガス協会事務所に設置されています。

会では会員相互の親和を軸に「消費税 活かすみんなの間税会」をスローガンとして、納税意識の高揚、e-Taxの普及促進、会員増強に努めています。

また、他県間税会との交流事業の推進も図っていきたく思います。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務スタッフ(岡山県間連)

氏名	役職等
山田 隆	(社)岡山県エルピーガス協会 専務理事
原田 肇	(社)岡山県エルピーガス協会 次長
小林 辰朗	(社)岡山県エルピーガス協会 職員



「ダイレクト納付」のすすめ

広島国税局

ダイレクト納付とは

事前に税務署に届出等をしておけば、e-Taxを利用して電子申告等をした後に、届出をした預貯金口座から、簡単なクリック操作で即時または期日を指定して納付することができる納付手段です。

※ ダイレクト納付を利用するためには、e-Tax（国税電子申告・納税システム）の利用開始のための手続きが必要です。

◆ ダイレクト納付のメリット



(国税庁e-Taxキャラクター イータ君)

- ① 税務署や金融機関に出向くことなく、自宅やオフィスなどから納付が可能。
※ 特に源泉所得税の毎月納付手続など利用回数の多い手続に便利です。
- ② 納付手続が簡単（電子申告等の送信後、簡単な操作で納付手続が完了）。
- ③ インターネットバンキングの契約が不要。
- ④ 即時または期日を指定して納付することが可能。
- ⑤ 税理士が納税者に代わって納付手続※を行うことが可能。
※ 納税者本人の納税用確認番号等を登録しておく必要があります。

◆ 利用可能税目

電子申告等が可能な税目（源泉所得税、法人税、消費税及び地方消費税、申告所得税、酒税、印紙税）が対象となります。

※ 納付情報登録依頼については、上記の税目にかかわらず全税目がダイレクト納付利用可能となります。

会員を訪ねて…

マツダ株式会社

マツダ(株)は、1920年に広島で創業した自動車メーカーです。「すべての人に走る喜びと優れた環境安全性能を」という考えのもと、新世代技術「SKYACTIV TECHNOLOGY」を搭載した、革新的なクルマを製造しています。

創業以来、地元広島の皆様に支えられてきたマツダは、グローバルにビジネスを展開する現在も、地域貢献を社会貢献活動の3つの柱の一つに据え、地域に根付いた様々な活動を行っています。今回は、その中のユニークな活動の一つとして、「スペシャリストバンク」という活動をご紹介します。

「マツダスペシャリストバンク」は、マツダグループ企業の社員やOBの中で、専門的な知識・技能や長年培ってきた特技・趣味などをもつ様々な「スペシャリスト」を登録し、地域からの要請に応じてボランティアとして派遣する活動です。1994年の発足以来、専門分野の講演や、手品の実演や楽器の演奏など、様々な分野で2,000件を超える派遣活動をおこなってまいりました。

今後も地域のニーズに即した取り組みを継続的に行い、良き企業市民としての責任を果たしていきたいと考えています。



水素自動車を使った環境学習出前授業



高校での講演の様子

編集後記

年頭あいさつ

会員の皆様明けましておめでとうございます。健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は東北大震災ならびに原子力災害と大変な一年でした。そうした中、毎年恒例の漢字一文字、昨年は「絆」が選ばれました。あらためて「絆」の大切さを考えさせられました。

私たち広報委員会は、昨年は読んで楽しい「間税だより」の発刊を目指して取組んできました。今年も委員一同頑張ってまいりますので、引き続きみなさまのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成24年元旦

広報委員

吉岡文朗、村上俊二、唯山重夫、土岡正和、江本芳史
栗栖三知子、辻本浩之、新見秀行